## プロトコール名 Bev+GEM+CBDCA療法

■進行·再発癌 ■術後補助化学療法 ■術前補助化学療法

□大量化学療法 □局所療法 □その他( )

投与順	抗癌剤名(商品名・略号)	1日投与量	投与法	投与時間	投与日(d1, d8等)
1	アバスチン(アバスチン・Bev)	15mg/kg	div	初回90分 2回目以降 60~90分 3回目以降 30~90分	d1
2	ゲムシタビン(ジェムザール・GEM)	1000mg/m <sup>2</sup>	div	30分	d1, 8
3	カルボプラチン(カルボプラチン・CBDCA)	AUC=4	div	60分	d1

1コース期間 (次コースまでの標準期間)	3~4週間		
総コース数	6コース		
コース間での休薬の規定	好中球<1500/mm <sup>3</sup> または、血小板<10万/mm <sup>3</sup> 、Hb<8.5の時は1 週間延期		

減量規定・中止基準	(2回目以降) 下記の場合にGEM800mg/m <sup>2</sup> CBDCA AUC=3 に減量する ・骨髄抑制のためd8のGEMが中止となる場合 ・2コース連続で1週間の延期がある場合または、2週間の延期がある場合
投与量の増量規定	なし
投与期間の短縮規定	なし
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	Bev → GEM → CBDCA
<b>プレメディケーション・ポストメディケーション</b>	プレメディケーション グラニセトロン1mg、デキサメタゾン6.6mg

患者条件(初回条件) CTCAE v4.0

- ・進行卵巣癌の患者に対するセカンドライン以降
- •PS 0~1
- ・主要臓器機能に大きな異常がない

## 除外規定

- ·PS 3以上 ·血小板が7万以下の患者 ·重篤な骨髄抑制のある患者
- •白金を含む薬剤に対し、重篤な過敏症の既往歴のある患者
- ・胸部単純X線写真で明らかで、かつ臨床症状のある間質性肺炎又は肺線維症のある患者
- ・胸部への放射線療法を施行している患者
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
- ・手術実施日より、28日以内の患者・血栓塞栓症合併(既往歴の場合は慎重投与)
- ·喀血(2.5mL以上の鮮血の喀出)の既往のある患者

## 実施上の注意点

・Bev初回投与は90分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分投与とすることができる。調製時には生食を用い合計約100mLとする。本剤とブドウ糖溶液の同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。